

がん化学療法指示書

登録番号 276

作成日 2021/3/10

レジメン名	エンコラフェニブ+Cmab療法 (1コース目)
診療科・対象疾患	(外)がん化学療法後増悪のBRAF遺伝子変異を有す治癒切除不能進行・再発結腸癌/再発直腸癌
投与間隔	1週毎
投与サイクル数	1コース

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
アービタックス	セツキシマブ	400mg/m ²	Day1
ピラフトビ	エンコラフェニブ	300mg/day	Day1～(連日)

	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール							
							day1	day7	
治療内容	注射	Rp1	生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ	●							
		Rp2	生理食塩液	100mL	15分	点滴静注メイン	●							
			ボラミン注	1管										
			デキサート注(6.6mg)	1瓶										
		Rp3	癌	アービタックス(セツキシマブ)	400mg/m ² ※	120分	点滴静注メイン	●						
				生理食塩液	250mL									
				総量250mLにする										
		Rp4		生理食塩液	100mL	60分	経過観察	●						
	内服	ピラフトビ(エンコラフェニブ):300mg/日 1回/日 内服												
その他必要薬剤														
総投与時間	3時間15分													
血管外漏出リスク	アービタックス(セツキシマブ):非炎症性抗がん剤													
投与時の注意事項	※アービタックス(セツキシマブ)は初回は400mg/m ² を2時間かけて、2回目以降は250mg/m ² を1時間かけて投与する。 アービタックス(セツキシマブ)を休業又は中止した場合には、ピラフトビ(エンコラフェニブ)も休業又は中止する。													
備考欄	Infusion Reactionを軽減させるため、アービタックス(セツキシマブ)投与前に抗ヒスタミン剤及び副腎皮質ホルモン剤を投与する。													